



# 富士山を世界文化遺産に

三七七八米の富士の山と、立派に相對峙し、みちんもゆるがず、  
なんと言ふのか、金剛力草とでも言ひたいくらい、  
けなげにすつくと立つてゐたあの月見草は、よかつた。  
富士には、月見草がよく似合ふ。

大宰治『富嶽百景』  
※三七七八米を、原文のとおり

## キャスター 皆藤愛子さん

1984年1月25日生まれ。千葉県出身。早稲田大学在学中の2005年に、フジテレビ系情報番組「めざましテレビ」のお天気キャスターとしてデビュー。同番組の情報キャスターを経て、現在は「めざましどようび」のメインキャスターを務める。最近では、バラエティやドラマ、ラジオ、CMなどにも数多く出演。活躍の場を広げている。ニックネームは「愛ちゃん」。  
小学生の頃は、ジャングルジムに登り富士山を探るのが毎朝の日課だったとか。今も、富士山を見ることができた日は、一日中幸せな気持ちで過ごせるとのこと。



富士河口湖町・御坂峠 天下茶屋からの富士山

世界文化遺産登録を  
目指している富士山。  
美しいその姿は「芸術の源泉」や  
「信仰の対象」となってきました。  
「愛ちゃん」と皆藤愛子さんが  
大宰治の『富嶽百景』を手に  
富士山の素晴らしさを  
皆さんにお伝えします。

文豪たちを魅了した  
天下第一の絶景です。

御坂峠にある天下茶屋。ここから眺む  
富士山は、「天下第一の絶景」と称されま  
す。その雄大な姿と対峙し、歓声を上げ  
た皆藤さん。「東京からも見えますけ  
ど、迫力が全然違いますね」と、目を輝か  
せます。



古より続く  
信仰の歴史。  
富士山に寄せる人々の  
思いに、胸を打たれます。

続いて訪れたのは、富士吉田市歴史民  
俗博物館。館内には、富士山信仰に関す  
る貴重な品々が展示されており、日本人  
が富士山を崇め、大切にしてきた歴史を  
学ぶことができます。

この天下茶屋に、深い関わりを持つ文  
豪が大宰治。昭和13年の初秋、29歳の太  
宰は、当地に滞在中の師・井伏鱒二を訪  
ね、約3カ月を  
過ごしました。  
その時の、エピソードを書いたのが、『富嶽百景』です。  
復元した滞在中の師・井伏鱒二に腰  
掛け、正面の富士山を眺めながら、「太宰

## 富士山と芸術

もこの富士山を見ていたんですね」と、感  
概深げな皆藤さん。「やはり富士山には  
特別な力があるんですね。圧倒的な存  
在で心に何  
かを訴えてく  
る。太宰に『い  
いねえ。富士は、やっぱり、いいところあるね  
え。よくやつてるなあ。』富士には、かなわ  
ない』と言われたのも納得です」。



富士講は参詣の時に講社名を記した「マネキ」を目印に掲げていた

## 富士山と信仰



葛飾北斎  
富嶽三十六景 神奈川沖浪裏



同 凱風快晴

山梨県立博物館蔵

## 古今東西の創作活動に、 影響を与え続ける富士山

さまざまな創作活動の題材となってきた富士山。『万葉集』『古今和歌集』『伊勢物語』といった文学作品や、芭蕉や蕨村の俳句などにも取り上げられています。一方、絵画の世界では、江戸時代の浮世絵。北斎や広重によって描かれたさまざまな富士山の姿が、ゴッホやモネといった印象派の画家や、音楽家のドビュッシーにも影響を与えました。さらに、近代日本画でも、『群青富士』で有名な横山大観をはじめ、多くの画家がその存在に刺激を受け、数々の作品を残しています。



▲木花開耶姫像を見て感激する愛ちゃん

# 富士山を世界文化遺産に Designating Fujisan as a World Cultural Heritage Site



## 美しい富士山を未来に引き継ぐために

これらの資産を次世代に継承していくため世界文化遺産登録後も見据え、山梨・静岡両県、国、関係市町村は、「富士山世界文化遺産協議会」を設置し、「包括的保存管理計画」に則り、富士山の保存管理や整備・活用、そして周辺環境の保全に取り組み、いっしょに、県民の皆さんも富士山の価値を理解し、富士山周辺の清掃活動や美しい景観の形成など可能な範囲でご協力をお願いします。

ホームページに、「包括的保存管理計画」や「構成資産の紹介」「出前講座」「両県県民会議」など、世界文化遺産登録を目指す富士山を学び、守っていくためのさまざまな情報を掲載しています。ぜひ、ご覧ください。



山梨 世界遺産 検索

**富士スバルラインマイカー規制**  
規制期間中は、マイカーの乗り入れができません。県立富士北麓駐車場にマイカーを止め、シャトルバス(有料)などを利用してください。

**規制期間**  
7月14日(土)～7月16日(月)  
8月4日(土)～8月15日(水)  
※バス、タクシー、身体障害者乗車車両などは規制対象外です。

**問い合わせ先**  
富士山有料道路管理事務所 TEL 0555-72-5244  
山梨県道路公社 TEL 055-226-3835

富士スバルライン 検索

**マイカー規制時は県立富士北麓駐車場へ**  
東富士五湖道路富士吉田IC東隣。中央自動車道河口ICから約5分の場所です。  
【駐車場についての問い合わせ先】  
観光資源課 TEL 055-223-1521  
県立富士北麓駐車場内・観光案内所 TEL 0555-72-9900

平成25年の世界文化遺産登録を目指している「富士山」。山梨・静岡両県にまたがる美しく、崇高な姿は古から多くの人々を魅了してきました。富士山は、世界文化遺産となるために必要な「顕著な普遍的価値(人類全体にとって現代および将来世代に共通した重要性を持つような、傑出した文化的な意義、または自然的な価値)」を有しています。富士山域や神社、湖など25からなる富士山の構成資産は、その一つが富士山のコンセプトである「信仰の対象」および「芸術の源泉」の観点から重要なものとなっています。

### 「富士山」の世界文化遺産登録までのスケジュール(予定)

- ▶平成24年夏～秋ごろ イコモスによる現地調査
- ▶平成25年5月上旬ごろ イコモスによる勧告
- ▶平成25年6月下旬～7月上旬 世界遺産委員会における登録の審議



今年3月に開催された「第1回富士山世界文化遺産協議会」



毎年6月30日に北口本宮富士浅間神社で行われる開山前夜祭



富士講(明治時代)

### 心の拠り所として、 畏れられ、崇められた富士山

太古の昔、噴火を繰り返す富士山を人々は、神が宿る山と考え、畏敬の念を抱きました。その後、噴火活動が沈静化した平安後期以降は、修験道の道場となり、12世紀前半には、山頂に大日寺も建立されます。新たな富士山信仰の興りは、戦国時代。長谷川角行の教えが弟子へと引き継がれ、江戸中期には「富士講」として関東を中心に大流行。多くの人が富士登山や富士五湖などの霊地巡礼をしました。



「私は小さな頃からずっと、千葉や東京から遠くの富士山を見つめ、パワーをもらってきました。けれど、山梨では、町の風景や、毎日の暮らしの中にあるんですね。

「世界中の人に、この素晴らしさをもっともって知って欲しいですね。そのためにも、一日も早く世界文化遺産に登録されたという朗報が届きますように。その日が来るのを楽しみに、私も出来る限り応援していきます」と、爽やかな笑顔でエールを送ってくれました。

日本人が芸術と信仰で紡いできた富士山との関わり。この宝物を、ぜひ、未来へとつなげてほしいですね。



忍野八海 湧池(わくいけ)



忍野八海 お釜池

数十年の時を経て湧き出る伏流水。その清らかさに、心も洗われます。

皆藤さんが最後に向かったのは、忍野八海。かつては「富士山根元八湖」と呼ばれた富士山信仰の霊場であり、富士山頂を目指す道者たちは、この水で穢れを祓い、身を清めました。「こうして水面を見てみると、深い深い水の底に、ふと吸い込まれてしまいそう。それでいて、心が癒

されるというか、気持ちのスーッと落ち着きます。これが、富士山に降り注いだ雨や雪が何十年もの時を経て、湧き出て来た伏流水なんですね。長い間、命を育んできた尊い水。これも、富士山の恵み。大切に受け継いでいかなければ」と、いつでも水面を見つめていました。

